

## 魚津水族館「富山のさかな」記者会見資料

魚津水族館創立 100 周年記念誌として、魚津水族館の職員だけで作成しました。本書では、富山の特徴を「北アルプスの溪流から日本海の深海までの高低差 4,000m」ととらえ、その水循環の特徴と富山の生き物たちについてトピックスを交えながら紹介しています。掲載生物は、魚類を中心に甲殻類や両生・爬虫類・鳥類などと幅広く、ブリやホタルイカといった馴染みの魚から、近年話題のリュウグウノツカイやダイオウイカ、さらに魚津水族館の職員がお勧めするマニアックな生き物など、全 544 種です。これ 1 冊で、多種多様な「富山のさかな」を知ることができます。

また、国土地理院から提供された 3D 地図を掲載しており、付録のメガネを使用することで、富山の高度差 4,000m を立体的に見ることができます。

平成 24 年の魚津市制 60 周年に記念発刊した「魚津のさかな」はハンドブックでしたが、「富山のさかな」は保存版として活用し、富山の水循環が育む生き物について学びを深めていただければ幸いです。なお、県内図書館、魚津市立図書館、市内小・中学校には無料配布しますので、興味ある方はご活用ください。

ページ数：181 ページ

監修・執筆：監修

稲村 修（魚津水族館館長）

執筆

門田信幸（魚津水族館学芸員）

【棘皮動物】

不破光大（魚津水族館学芸員）

【淡水魚、淡水性貝類、海草・海藻・水草、トンボ】

伊串祐紀（魚津水族館学芸員）

【海水魚、甲殻類、イカ・タコ類、刺胞動物、有櫛動物、原索動物】

草間 啓（魚津水族館飼育員）

【両生類、爬虫類】

木村知晴（魚津水族館飼育員）

【甲殻類、海水性貝類、鳥類】

掲載種数：全 544 種

（魚類：363 種／甲殻類：40 種／軟体動物：65 種／刺胞動物：10 種

有櫛動物：1 種／原索動物：1 種／両生類：16 種／爬虫類：9 種

昆虫：6 種／植物：13 種／鳥類：20 種）

※「にいかわの守紙」使用

価 格：3,000 円（税込）

発売予定：平成 26 年 11 月 22 日（土）